

目 次

| | |
|---------------|----|
| I. 事業の目的 | 1 |
| II. 事業の内容 | 1 |
| III. 事業の結果 | 3 |
| IV. 各小学校での取組み | 12 |
| ＜富山市＞ | |
| ・ 四方小学校 | 13 |
| ・ 八幡小学校 | 16 |
| ・ 荻浦小学校 | 19 |
| ・ 水橋中部小学校 | 22 |
| ・ 水橋西部小学校 | 25 |
| ・ 水橋東部小学校 | 28 |
| ・ 堀川小学校 | 31 |
| ・ 山室中部小学校 | 34 |
| ・ 山室小学校 | 37 |
| ・ 上滝小学校 | 40 |
| ・ 大久保小学校 | 43 |
| ・ 舟嶽小学校 | 46 |
| ・ 杉原小学校 | 49 |
| ・ 八尾小学校 | 52 |
| ・ 神保小学校 | 55 |
| ・ 古里小学校 | 58 |
| ・ 古沢小学校 | 61 |
| ・ 老田小学校 | 64 |
| ・ 長岡小学校 | 67 |
| ・ 東部小学校 | 70 |

- ・ 奥田小学校 73
- ・ 中央小学校 76

<高岡市>

- ・ 木津小学校 79
- ・ 古府小学校 82
- ・ 西条小学校 85
- ・ 下関小学校 88
- ・ 定塚小学校 91
- ・ 戸出東部小学校 94
- ・ 中田小学校 97
- ・ 能町小学校 100
- ・ 東五位小学校 103
- ・ 伏木小学校 106
- ・ 牧野小学校 109
- ・ 万葉小学校 112

<魚津市>

- ・ 住吉小学校 115
- ・ 上中島小学校 118
- ・ 大町小学校 121
- ・ 村木小学校 124

<氷見市>

- ・ 海峰小学校 127
- ・ 比美乃江小学校 130
- ・ 窪小学校 133

<滑川市>

- ・ 寺家小学校 137

- ・ 西部小学校 140
- ・ 東加積小学校 143

<黒部市>

- ・ 生地小学校 147
- ・ 荻生小学校 150
- ・ 若栗小学校 153

<砺波市>

- ・ 砺波北部小学校157
- ・ 砺波南部小学校160
- ・ 庄南小学校163

<小矢部市>

- ・ 石動小学校 167
- ・ 蟹谷小学校 170

<南砺市>

- ・ 利賀小学校 173
- ・ 城端小学校 176
- ・ 上平小学校 179
- ・ 福野小学校 182

<射水市>

- ・ 金山小学校 185
- ・ 大門小学校 188
- ・ 下村小学校 191
- ・ 大島小学校 194
- ・ 放生津小学校 197
- ・ 片口小学校200

<舟橋村>

- ・ 舟橋小学校 203

<上市町>

- ・ 上市中央小学校 207
- ・ 相ノ木小学校 210

<立山町>

- ・ 立山北部小学校 213
- ・ 高野小学校 216
- ・ 釜ヶ淵小学校 219

<入善町>

- ・ 飯野学校 223
- ・ 桃李小学校 226

<朝日町>

- ・ さみさと小学校 229

○とやま環境チャレンジ10実施校一覧.....233

○資料

資料1 副読本「地球温暖化を止めるために 家族みんなでチャレンジ!」
..... 237

資料2 とやま環境チャレンジ10のすすめかた、
地球温暖化を止めるとりくみ例 245

資料3 わが家の環境大臣任命証、
とやま環境チャレンジ10(夏)とりくみノート 247

資料4 とやま環境チャレンジ10(夏)チェックシール 251

I. 事業の目的

地球温暖化を防止するためには、県民一人ひとりが地球温暖化について理解を深め、生活を足もとから見直し、地球温暖化防止に向けて行動することが重要である。

このため、県及び（公財）とやま環境財団では、平成16年度から、子供の頃からこの問題への関心を高めることを目的として、「とやま環境チャレンジ10」を、小学校、地球温暖化防止活動推進員及び市町村と連携して実施する。

II. 事業の内容

1. 概要

「とやま環境チャレンジ10」は、県内の10歳の児童(小学校4年生)が、地球温暖化問題を学び、目標を決めて家族とともに家庭での10の対策を4週間実践・自己評価するという一連の取組みを通じて、環境に配慮したライフスタイルを理解し、地球温暖化防止に向けた家族ぐるみの取組みの推進を図る。

2. 参加者

県内の小学校のうち、71校、3,403名の児童及びその家族が参加した。

[実施校]

| | | | | | | |
|--------------|---------|--------------|-------------|-------------|--------------|-------|
| 富山市 (22校) | 四方小学校 | 高岡市 (12校) | 西条小学校 | 砺波市 (3校) | 砺波北部小学校 | |
| | 八幡小学校 | | 下関小学校 | | 砺波南部小学校 | |
| | 萩浦小学校 | | 定塚小学校 | | 庄南小学校 | |
| | 水橋中部小学校 | | 魚津市 (4校) | 戸出東部小学校 | 小矢部市 (2校) | 石動小学校 |
| | 水橋西部小学校 | | | 中田小学校 | | 蟹谷小学校 |
| | 水橋東部小学校 | | | 能町小学校 | 南砺市 (4校) | 利賀小学校 |
| | 堀川小学校 | | | 東五位小学校 | | 城端小学校 |
| | 山室中部小学校 | | | 伏木小学校 | | 上平小学校 |
| | 山室小学校 | | | 牧野小学校 | | 福野小学校 |
| | 上滝小学校 | | | 万葉小学校 | 射水市 (6校) | 金山小学校 |
| | 大久保小学校 | | | 住吉小学校 | | 大門小学校 |
| | 船嶺小学校 | | 上中島小学校 | 下村小学校 | | |
| | 杉原小学校 | 大町小学校 | 大島小学校 | | | |
| | 八尾小学校 | 村木小学校 | 放生津小学校 | | | |
| | 神保小学校 | 海峰小学校 | 片口小学校 | | | |
| | 古里小学校 | 氷見市 (3校) | 比美乃江小学校 | 舟橋村 | 舟橋小学校 | |
| | 古沢小学校 | | 窪小学校 | 上市町 (2校) | 上市中央小学校 | |
| | 老田小学校 | | 寺家小学校 | | 相ノ木小学校 | |
| | 長岡小学校 | 滑川市 (3校) | 西部小学校 | 立山町 (3校) | 立山北部小学校 | |
| | 東部小学校 | | 東加積小学校 | | 高野小学校 | |
| | 奥田小学校 | | 生地小学校 | | 釜ヶ淵小学校 | |
| | 中央小学校 | 黒部市 (3校) | 荻生小学校 | 入善町 (2校) | 飯野小学校 | |
| 木津小学校 | 若栗小学校 | | 桃李小学校 | | | |
| 高岡市 | 古府小学校 | | | 朝日町 | さみさと小学校 | |

3. 事業の流れ

(1) 地球温暖化に関する授業（環境チャレンジ教室前編）【6月～7月】

地球温暖化のしくみや家庭でできる地球温暖化防止の取組み等に関して、地球温暖化防止活動推進員※（以下「推進員」という。）が、各小学校で授業を実施した。

テキストとして、「副読本 地球温暖化を止めるため 家族みんなでチャレンジ！」（資料1）や推進員自作の資料などを使用した。

なお、授業を実施するにあたり、担当教諭、推進員を交えた事前説明会を5月に4会場（富山、高岡、魚津、南砺）で開催した。

※ 推進員は県知事から委嘱され、地域において地球温暖化防止に関する住民への普及啓発や調査、指導及び助言等を行う。（現在75名）

(2) 家庭での取組み内容の決定【6月～7月】

授業を受けた児童が、富山県が推進している「家族団らんを心がける」「ムダなあかりを消す」「水・お湯は、こまめに止める」「冷蔵庫のムダなあけ閉めをしない」の4つの必須取組みと、家族と相談の上、自ら決定する6つの取組みの計10項目を地球温暖化対策の取組みとして設定する。あわせて「とりくみノート」（資料2）に、その内容を記載した。

(3) 家庭での実践【7月～12月の期間内4週間】

児童が家族とともに、家庭での取組みを4週間実践するとともに、取組み状況について、毎週「よくできた」「まあまあできた」「できなかった」の3段階のチェックシート（資料4）を貼り、自己評価を行った。

(4) 取組み結果の回収

取組み期間終了後、「とりくみノート」を回収し、集計するとともに、児童、家族、学校に対して、地球温暖化に対する意識や取組みの感想等についてアンケート調査を実施した。

(5) 取組み結果のふり返し（環境チャレンジ教室後編）【9月～12月】

各小学校の実施結果を取りまとめ、「チャレンジ10通信」として各校・児童に配布した。

また、推進員による取組みの講評を行うとともに、今後の取組みの継続を促すため、各校において環境チャレンジ教室後編を実施した。

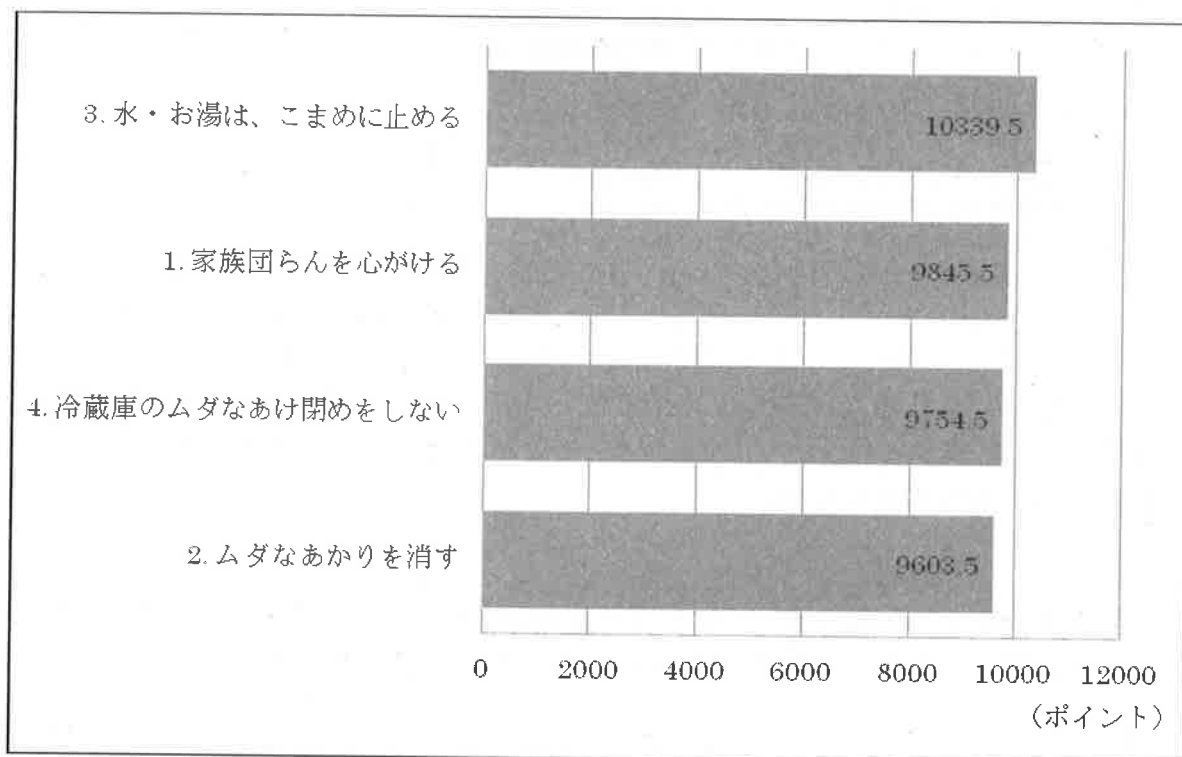
Ⅲ. 事業の結果

1. 参加校及び参加児童数

- ◇ 参加校 … 71校
- ◇ 参加児童数 … 3,403人
- ◇ とりくみノート提出児童数 … 3,083人 (90.6%)

2. 「かならずチャレンジ がんばり度ランキング (ポイント制)」

がんばり度ランキングは、かならずチャレンジ4項目のとりくみを、1週間当たり「よくできた」を1ポイント、「まあまあできた」を0.5ポイント「できなかった」を0ポイントとして、4週間分の取組みをがんばり度として表したものであり、その結果は次のとおりであった。



※グラフは、とりくみノート提出児童分 (3,083人) のみを集計したものである。

全児童3,402人が全員「よくできた」だった場合に得られる最大ポイントは、13,608ポイントである。

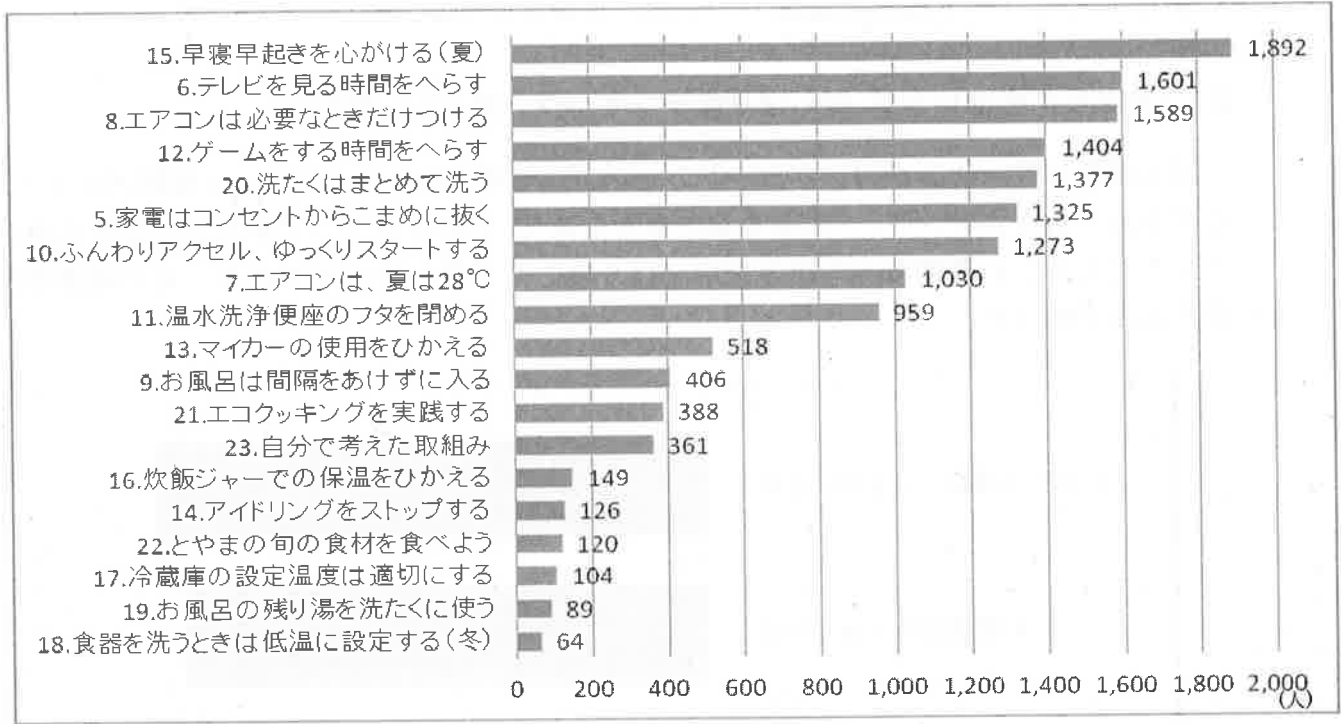
項目毎の平均ポイント数は3.2である。

今年度は必須の取組みである「かならずチャレンジ」を昨年同様4項目とした。

全体を通して、1項目に対する1人当たりのがんばりポイントが約3ポイントであったことから (1ポイント×4週=最大4ポイント)、各家庭においてしっかりとチャレンジ10に取り組んでいたことが伺える。

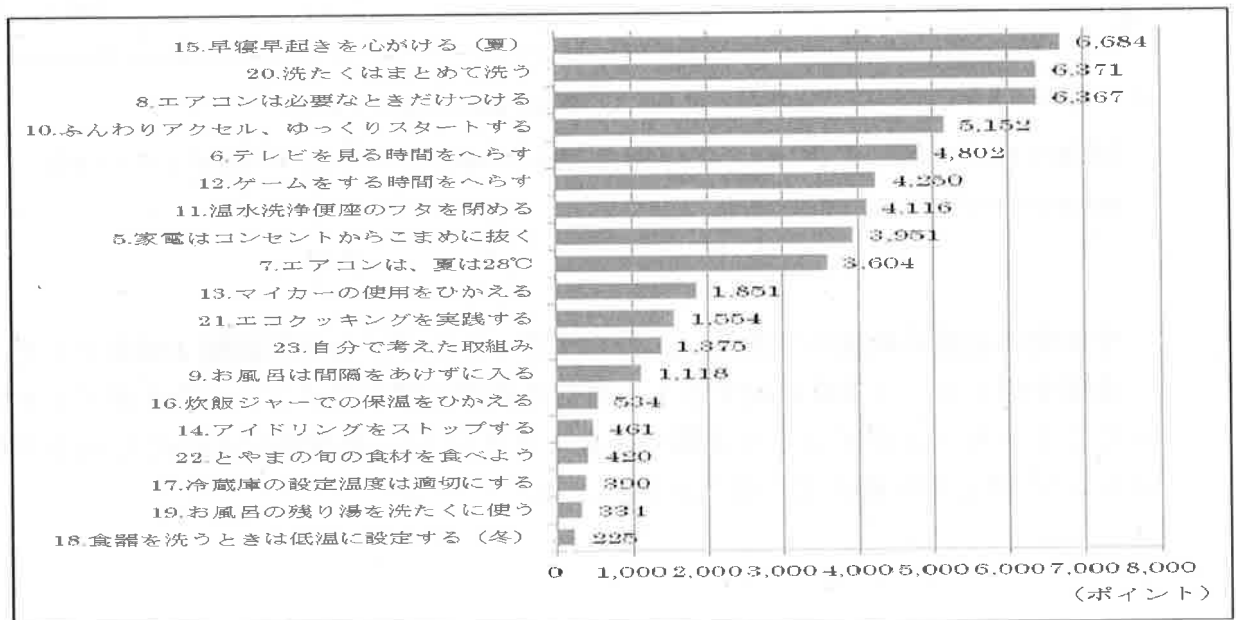
3. 「えらんでチャレンジ がんばり度ランキング (ポイント制)」

えらんでチャレンジは、かならずチャレンジの4項目のほかに、児童が自ら6項目を選択するものである。各取組み毎の人数は次のとおりであった。



「早寝早起きを心がける(夏)」が1位となっている。早寝早起きをすることにより、夜間の余分な電気を消すことで温暖化につながるとともに、夏休みの生活習慣にも良い影響を与えらる。

児童が選択した取組みを「かならずチャレンジ がんばり度ランキング (ポイント制)」と同様に集計し、ランキング化したところ、その結果は次のとおりであった。



4. 取組み効果の推計

1 か月間の取組みにおいて削減した二酸化炭素排出量の推計及び節約額の推計は次のとおりであった。

◇ 二酸化炭素(CO₂)排出量：約 108 トンの削減 (とりくみノート提出児童数 3,083 人)

◇ 節約額：約 640 万円の節約

【効果の推計】

| | がんばり ポイント 順位 | 取組例 の番号 | 実践した取組み | がんばり ポイント | 1 週間の削減効果 | | | 効果の推計 | |
|------------|--------------------|------------|-------------------|--------------|-----------|-------|---------|-----------|--|
| | | | | (4週間分) | CO2(kg) | 金額(円) | CO2(kg) | 金額(円) | |
| | | | | A | B | C | X=A×B | Y=A×C | |
| かならず | 1 | 3 | 水・お湯は、こまめに止める | 10,340 | 0.56 | 63 | 5,790 | 651,389 | |
| | 2 | 1 | 家族団らんを心がける | 9,846 | 4.56 | 196 | 44,935 | 1,929,718 | |
| | 3 | 4 | 冷蔵庫のムダなあけ閉めをしない | 9,755 | 0.10 | 7 | 956 | 68,282 | |
| | 4 | 2 | ムダなあかりを消す | 9,604 | 0.18 | 14 | 1,748 | 134,449 | |
| えらぶ | 1 | 15 | 早寝早起きを心がける(夏) | 6,684 | 1.63 | 77 | 10,901 | 514,630 | |
| | 2 | 20 | 洗たくはまとめて洗う | 6,371 | 0.06 | 77 | 357 | 490,567 | |
| | 3 | 8 | エアコンは必要なときだけつける | 6,367 | 0.57 | 28 | 3,610 | 178,276 | |
| | 4 | 10 | ふんわりアクセル、ゆっくりスタート | 5,152 | 3.72 | 252 | 19,184 | 1,298,178 | |
| | 5 | 6 | テレビを見る時間をへらす | 4,802 | 0.15 | 7 | 740 | 33,614 | |
| | 6 | 12 | ゲームをする時間をへらす | 4,250 | 0.21 | 21 | 893 | 89,250 | |
| | 7 | 11 | 温水洗浄便座のフタを閉める | 4,116 | 0.33 | 14 | 1,354 | 57,624 | |
| | 8 | 5 | 家電はコンセントからこまめに抜く | 3,951 | 1.15 | 63 | 4,535 | 248,882 | |
| | 9 | 7 | エアコンは、夏は 28℃ | 3,604 | 0.92 | 42 | 3,304 | 151,347 | |
| | 10 | 13 | マイカーの使用をひかえる | 1,851 | 3.53 | 175 | 6,530 | 323,925 | |
| | 11 | 21 | エコクッキングを実践する | 1,554 | *1 0 | *1 0 | *1 0 | *1 0 | |
| | 12 | 23 | 自分で考えた取組み | 1,375 | *1 0 | *1 0 | *1 0 | *1 0 | |
| | 13 | 9 | お風呂は間隔をあけずに入る | 1,118 | 1.67 | 126 | 1,863 | 140,868 | |
| | 14 | 16 | 炊飯ジャーでの保温をひかえる | 534 | 0.65 | 35 | 347 | 18,673 | |
| | 15 | 14 | アイドリングをストップする | 461 | 0.77 | 49 | 355 | 22,589 | |
| | 16 | 22 | とやまの旬の食材を食べよう | 420 | *1 0 | *1 0 | *1 0 | *1 0 | |
| | 17 | 17 | 冷蔵庫の設定温度は適切にする | 390 | 0.57 | 28 | 224 | 10,906 | |
| | 18 | 19 | お風呂の残り湯を洗たくに使う | 334 | 0.13 | 84 | 44 | 28,014 | |
| | 19 | 18 | 食器を洗うときは低温に設定(冬) | 225 | 0.55 | 42 | 124 | 9,429 | |
| 合 計 | | | | | | | 107,794 | 6,400,608 | |
| 児童1人当たり *2 | | | | | | | 35 | 2,076 | |

*1 削減効果の数値データがないため未計算

*2 全ての合計÷とりくみノート提出児童数(3,083 人)

※削減効果の数値：環境省「身近な温暖化対策」、(財)エネルギーセンター「家庭の省エネ百科」等

5. 児童が考えた取組み

児童が考えた「独自のとりくみ」では、96の取組み内容があり、その主なものは次のとおりであった。

- ・宿題は明るいうちに済ませておく
- ・元気に外で遊ぶ
- ・長電話をしない
- ・料理は作る順番を考えて作る
- ・食器の汚れを落としてから洗う
- ・玄関に打ち水をする
- ・お米のとぎ汁を水やりに使う
- ・食べ物を残さない
- ・寝る時冷たい水枕を使う
- ・冷蔵庫の中に物を詰めすぎない

6. 工夫したこと

家庭での取組み実践中には、様々な工夫が行われており、その主なものは次のとおりであった。

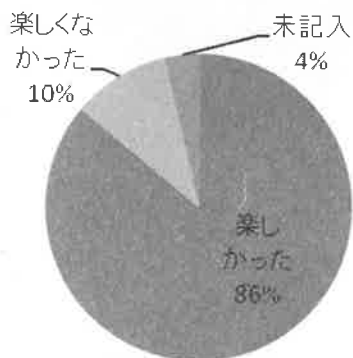
- ・エアコンはタイマーを使うようにした
- ・富山の野菜を食べるようにした
- ・ゴミの分別を家族でした
- ・風鈴を作り、打ち水などをした
- ・リーダーをしっかりと決めた
- ・水筒にお茶を入れるようにした
- ・すだれやよしずで日陰にする
- ・省エネタイプの冷蔵庫にした
- ・読書や勉強を明るいうちにした
- ・テレビ番組は選んでみるようにした

7. 事後アンケート結果

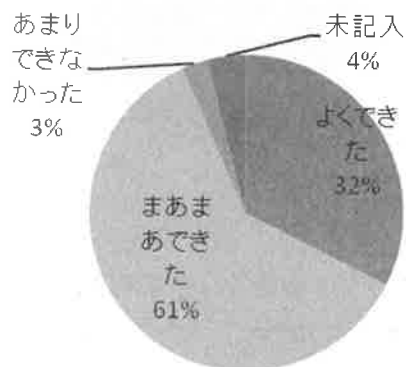
参加した児童及び家族、学校に対して、地球温暖化問題に対する意識や取組みについてアンケートを行ったところ、結果は次のとおりであった。

(1) 児童（回答数：3,083人）

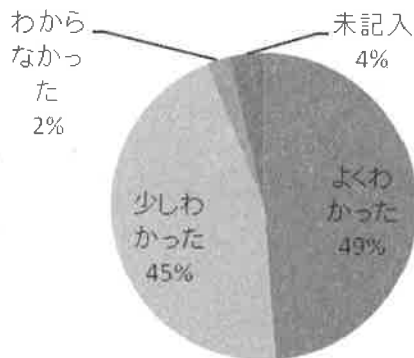
①とやま環境チャレンジ10は楽しかったですか？



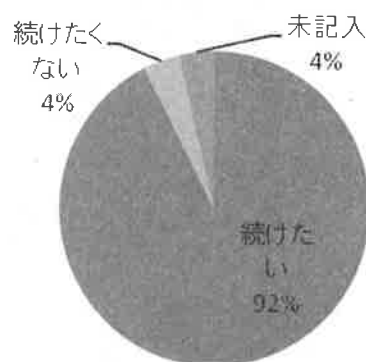
②選んだ取組みは、4週間よくできましたか？



③地球温暖化はどのような問題わかりましたか？



④これからも地球温暖化をとめるための取組みを続けていきますか？

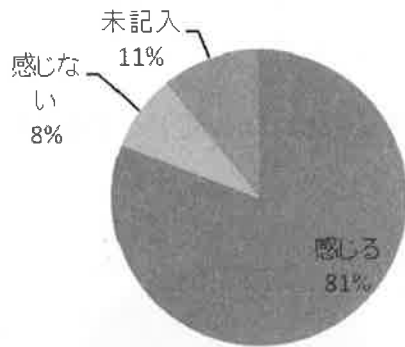


⑤感想やこれからはがんばりたいこと、もっと知りたいことなどを書いてください。

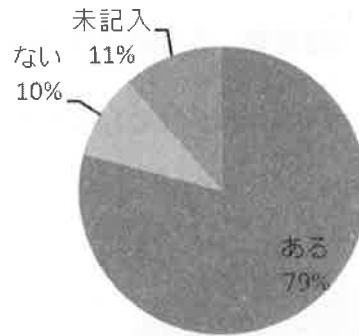
- ・地球温暖化には他にどんな影響があるか知りたい
- ・声をかけ合って楽しかった。これからも頑張りたい
- ・簡単に楽しく取り組めたので、これからも続けたい
- ・おばあちゃんの畑を手伝って良い環境にしたい
- ・どのようなことが地球温暖化につながるかもっと知りたい
- ・ゲームやテレビの時間を減らして電気代を節約したい
- ・早寝早起きがあまりできなかったのでもっと心がけたい

(2) 家族 (回答数 : 3,083 世帯)

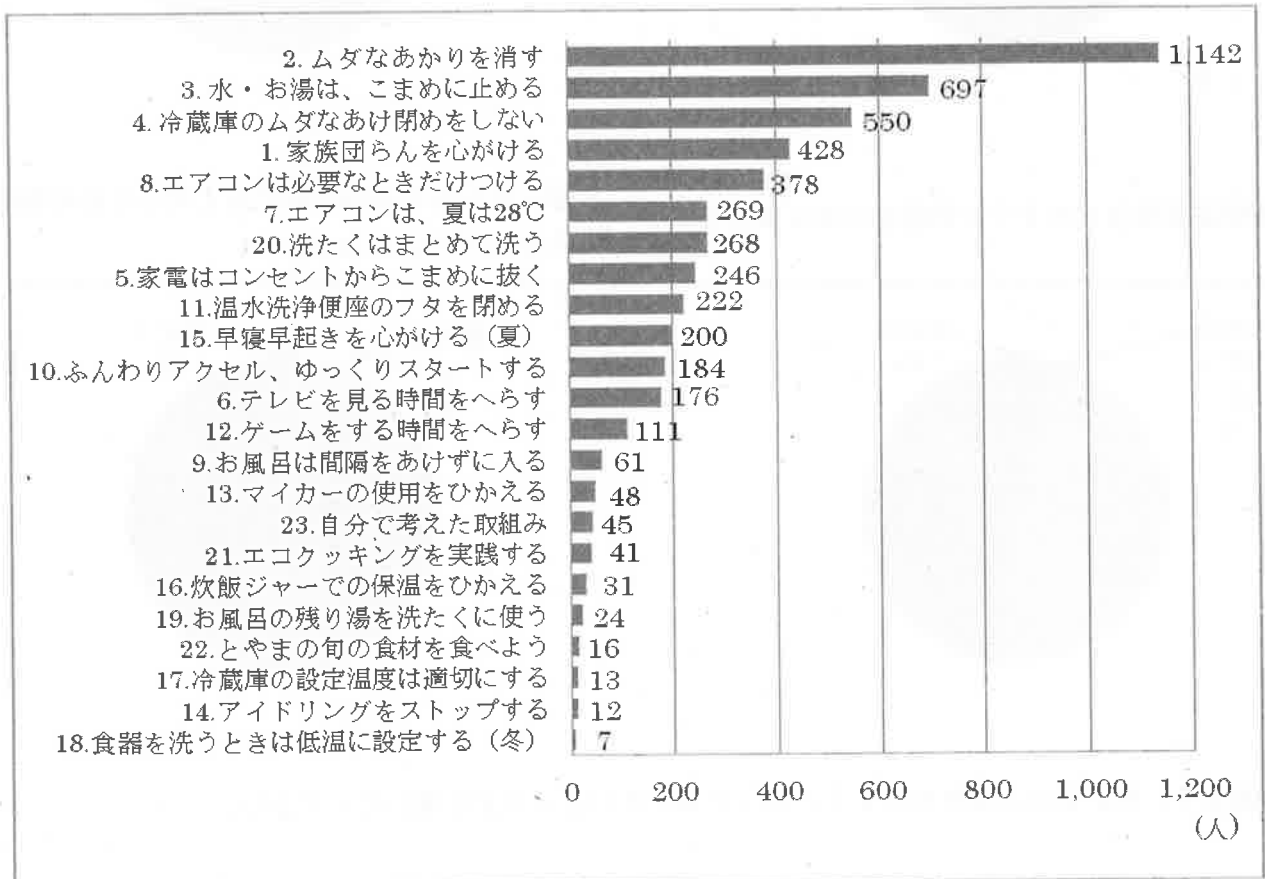
①地球温暖化に対する意識は高まったと思
いますか？



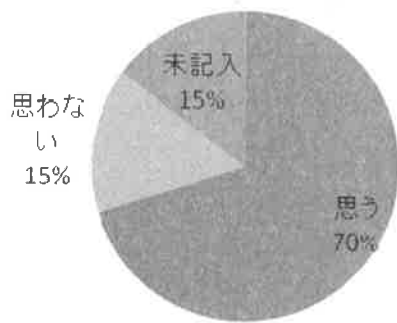
②習慣化した取組みがありますか？



③取組みのある場合、その取組みはどれですか？



④チャレンジ10の取組みにより、家計の節約になったと思いますか？

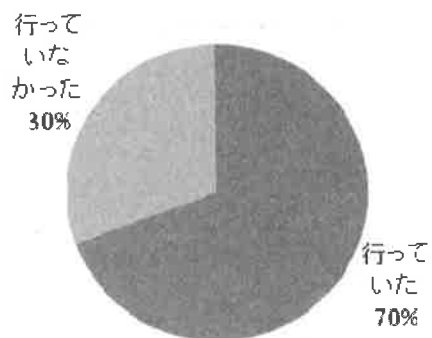


⑤感想や意見をご記入ください。

- ・家族全員で環境について考える良い機会・時間になりました
- ・姉の時も取組みましたが、忘れていたことが多く、再確認できて良かった
- ・なるべくエアコンを使わないようにした。設定温度、扇風機、すだれも使った
- ・小さなことでも実践してエコに真剣に取り組んでもらいたいです
- ・ふんわりアクセルを意識して燃費が上がり、安全運転にもなった
- ・寝る時にテレビ、電気を消し、寝るまでの会話が増えた気がしました
- ・子供からの声かけで再度意識が強められた
- ・省資源、省エネになり家計が節約できた
- ・「環境大臣」と呼ぶと節電や無駄を家族皆で心がけてくれて、無理やりでないのが良かった
- ・節電カードを作って貼った
- ・以前は親が注意していたが、取組みを自主的に行って良かった
- ・ゴミを減らし、生ごみは肥料にして畑に返す等、子供と取組んだので有意義でした
- ・新聞に環境について記事があれば家族で話題にした
- ・家に太陽光パネルがついていて消費電力を子供がよくチェックするようになった
- ・早く消灯することで早寝早起きができるようになり規則正しい生活になった
- ・コンセントを抜いていない家電が多いことに気がつきました
- ・ペットボトルの水を凍らせて扇風機の前に置くと涼しかったです
- ・家族の絆が一層深まったようです

(3) 小学校 (回答数 : 69 校)

① 貴校において、従来から地球温暖化に関する授業は行っていましたか？

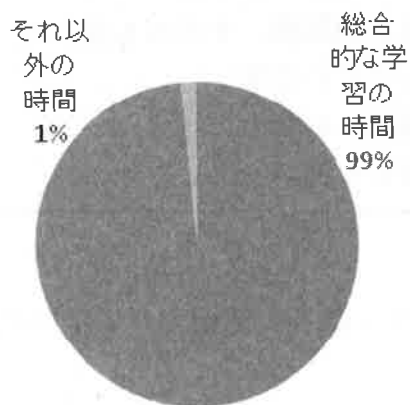


| 学年* | 科目* | | 科目* | |
|-----|-----|----|------|----|
| | 6年 | 10 | 総合学習 | 33 |
| 5年 | 8 | 社会 | 8 | |
| 4年 | 37 | 理科 | 7 | |
| 合計 | 55 | 合計 | 48 | |

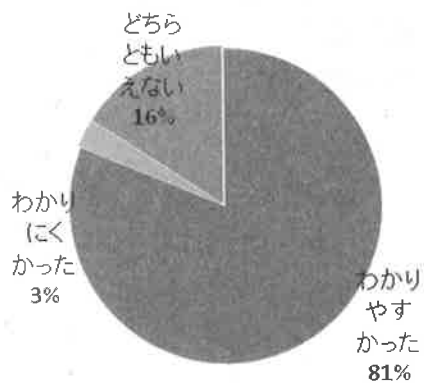
*複数回答可

② とやま環境チャレンジ10について

ア. とやま環境チャレンジ10 ほどの時間を活用して実施されましたか？



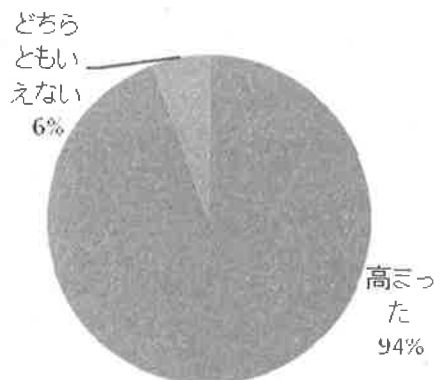
イ. 地球温暖化防止活動推進員による授業はわかりやすかったですか？



ウ. 地球温暖化防止活動推進員の授業に関してご意見をお聞かせください。

- ・事前の打合せを念入りにできた
- ・総合の学習に合わせて、県内の温暖化の様子が見える資料を準備して下さるなど学習に役立つ事ができた
- ・難しい言葉もたとえば話を取り入れて分かりやすく話して下さって、子供の地球温暖化に対する興味関心が高まった
- ・富山県で起こっている現状を話して貰い、実感できた
- ・授業で使われたプレゼンが大変わかりやすかったです。特に、2100年の未来天気予報から、地球温暖化への考えをさらに深めさせていただきたいと思います
- ・数字のみの資料や専門用語は子供たちにとって難しい。映像等ももっと増やしてほしい
- ・動画などを入れて子供たちが興味を持てるようにしていた
- ・事前にスライドを頂き相談できて良かった。温暖化について調べるきっかけになりました。言葉が難しかったり、スライドの画像が盛り込み過ぎていて4年生には難しかった
- ・身近な問題を取り上げ、エコグッズで理解しやすい授業でした。ありがとうございました
- ・北極の氷がとけている写真や、手回し発電の体験ができ、興味を持って取り組めた
- ・ペットボトルの再利用途中の実物を見せていただき分かりやすかった
- ・興味深い内容だったが、暑い時期でもあり、グループで協議するような活動なら良かった。貴重な映像や体験談を聞かせていただき感謝しております

エ. 授業やチャレンジ10の取組みを通じて、児童の地球温暖化等環境問題への関心は高まりましたか？また、その理由もご記入ください。

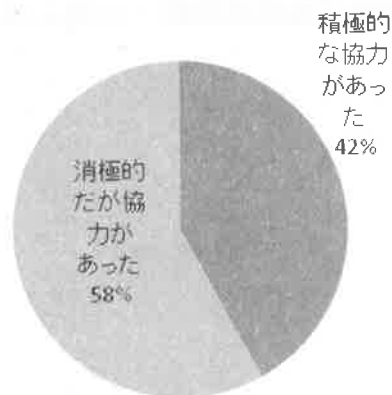


【高まったと思う理由】

- ・夏休み後や、社会科『ゴミのゆくえ』の学習で話題に上がり、チャレンジ10の取組みを振り返る発言が多かった
- ・関連した話題が出ると地球温暖化に話を結びつけることがある
- ・意識して省エネに取り組む子どもが増えた
- ・現在も取組みが続いている
- ・紙のリユース・リサイクル・節電等への意識が高まり、子供たち同士の実践を呼び掛ける言葉かけや自主的な行動が増えました

- ・家では電気の消し忘れがないか、ゴミを減らす活動。学校では給食を残さないよう、頑張っている
- ・親子で取り組むことで興味を持たれた保護者がいた。生活の中で紹介された冬のエコに取り組む子がいた
- ・社会科でゴミ処理や、水の学習をした際に、理解が深まった。行動しようとする意欲が高まった
- ・保護者も子供の発表を聞いて、省エネの取組みを行いたいと話していた。高岡テクノドームで行われた『環境フェア』にたくさんの児童が、親子や家族で参加した
- ・ポスターや校内放送で地球温暖化防止を呼び掛ける。地域にチラシを配布、いとこや祖父母に手紙を書く等活動が広まった
- ・3年生へ学習したことをまとめて伝える活動を行った
- ・学校で省エネの取組みを行うようになりました。全校に呼びかけたり、地域にも発信しました
- ・エコ活動を継続していこうとする考えが出てきました。そして、学んだこと（地球温暖化のこと、それに伴ったエコ活動を紹介）を広めたり、お便りを作成して全校児童と一緒にエコ活動に取り組んでもらおうと取組みました
- ・ニュースや身近な事柄を温暖化と関連付けて話題にした。学校や家庭で節電・節水を心がけるようになった

オ. ご家族の全般的な反応はいかがでしたか？



IV 各小学校での取組み

チャレンジ10の実践に関するデータ、「推進員から児童へのメッセージ」や「環境チャレンジ教室の様子・感想など」及び実施結果を取りまとめ、各校・児童に配布した「チャレンジ10通信」は、次のとおりである。

なお、本通信において使用した教材欄については、とりくみノート、とりくみ例、チャレンジ10通信以外のものを記載した。